



八鹿病院

yoka municipal hospital

NEWS



地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい

特集

集中的なりハビリで住み慣れた自宅での生活へ

回復期リハビリテーション病棟

- ▶ チーム八鹿病院「臨床工学科 (ME センター)」
- ▶ 現場の Expert 「認知症看護認定看護師」
- ▶ 教えて！健康コラム「便秘症 - 便秘は病気です -」
- ▶ 看護部だより「研修会から学ぶ緩和ケア」
- ▶ トピックス ご寄付ありがとうございます 他
- ▶ インフォメーション 令和3年度公立八鹿病院組合正規職員募集 他

2020

4
月号

公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。



回復期リハビリ病棟の調理スペースで包丁を使うリハビリの様子

どんなときに入院するの？

入院の対象疾患と最長入院期間

1	脳血管疾患・脊髄損傷等 高次機能障害を伴った重症脳血管障害・頭部脊髄損傷・頭部外傷を含む多発外傷	150日 180日
2	大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の骨折もしくは手術後	90日
3	外科手術または肺炎などの治療時の安静による廃用症候群（手術後または発症または発症後）	90日
4	大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の神経・筋・靭帯損傷後	60日
5	股関節または膝関節の置換術後	90日

回復期リハビリテーション（以下リハビリ）病棟とは、主に脳の血管の病気（脳梗塞・脳出血など）や骨折等で、手術などの急性期治療終了後に、家庭や仕事に早期に復帰していただくための様々なリハビリをおこなう病棟です。入院には、左表のような対象疾患と最長入院期間が定められています。当院では、病棟専属の医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士をはじめ、多職種経験豊富なスタッフがチームとなり、患者さんのリハビリ治療にとりくんでいます。

急性期治療後に治療やリハビリが必要なとき



特集

集中的なりハビリで住み慣れた自宅での生活へ

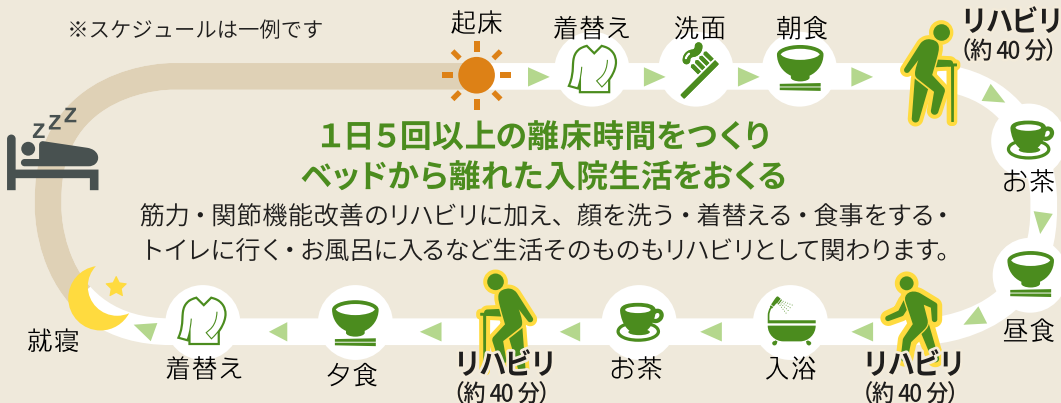
回復期リハビリテーション病棟

八鹿病院が取り組む回復期リハビリは

365 日リハビリ！

回復期リハビリ病棟は、朝起きてから夜寝るまで、1日を通して365日体制で積極的にリハビリをおこなっています。一人ひとり患者さんの状態に合わせたリハビリメニューを多職種と協力しながら作成し、計画的に実施します。

※スケジュールは一例です



筋力や関節の能力を改善！ 日常生活動作を取り戻すリハビリ

- 歩行訓練は自立した生活に欠かせない訓練です。座る・立つ・歩く・階段の上り下りを日々の入院生活の中で積極的におこないます。
- 神経筋促通手技「川平法」を導入しています。川平法とは反射の動きを利用し効率よく動くためのリハビリで、脳卒中の方の機能回復を促進します。
- 筋肉量を早期に増加させリハビリ効果を最大限に発揮できるよう、栄養管理をおこないます。筋肉量の測定、高タンパクな栄養補助食品などを使用します。

理学療法



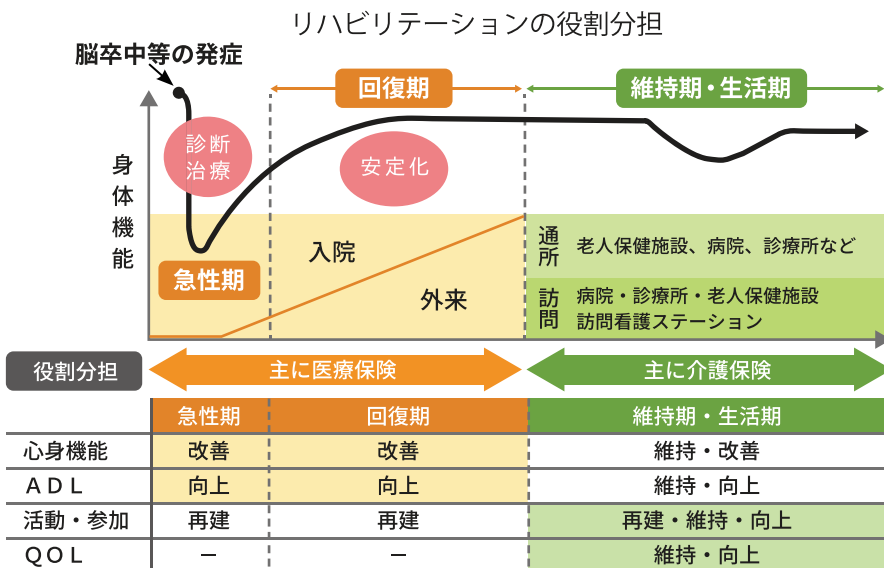
病棟内階段の上り下り訓練



川平法の様子



リハビリ栄養の様子



資料出所：日本リハビリ病院・施設協会「高齢者リハビリテーション医療のグランドデザイン」（青海社）より（一部改変）

**機能回復・日常生活動作を向上し
維持期リハビリに繋ぐ**

回復期リハビリの役割は、集中的リハビリによる機能回復・日常生活動作（ADL）向上に努め、維持期・生活期リハビリに繋いでいく事です。残された機能を最大限に活かしたりリハビリを回復期に集中的におこなうことで、寝たきり予防や安心して家庭復帰・社会復帰できることを目指しています。

話す・食べる能力を取り戻すリハビリ

- 失語症、構音障害などの言語障害に対してコミュニケーションが円滑におこなえるように練習します。
- 嚥下（飲み込み）障害のある方に対して、段階的摂食訓練をおこない「口から食べること」を目標に練習します。

言語
聴覚
療法



絵が描かれたカードを使い言葉を出す練習



畳での生活をイメージし、布団の上げ下ろしやこたつ周辺の歩行練習をおこないます。入浴、洗濯・干す練習、料理の準備から後片付けなどもおこないます。



洗面・身支度



調理訓練



農作業の練習



運転の適正チェック

作業
療法

自宅に近い環境で退院後の生活に合わせたリハビリ

- 病棟内には自宅での生活がイメージできる環境（畳・調理スペース・洗面所・家庭用浴室・洗濯室・畑など）が整っています。
- 身体状態や家での生活状況など患者さんに合わせた家事動作や外出の練習などのリハビリを実施します。
- 自宅へ退院される際には、住宅改修、環境設定などのアドバイスや、必要に応じてご家族への介護指導もおこないます。



豊岡病院脳神経外科医師との回診

多職種スタッフによるサポート体制

- 医師・看護師・認知症看護認定看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療ソーシャルワーカー・栄養士・薬剤師からなるチームで患者さんをサポートします。
- 整形外科・脳神経外科・脳神経内科の専門医による回診
- 豊岡病院との連携強化（転院の受け入れや豊岡病院医師による回診など）

回復期リハビリ病棟への入院について
ご質問やご不明な点などお気軽にご相談ください！

お問い合わせ **公立八鹿病院 地域医療連携室**





医療機器のあるところ

臨床工学技士あり！

各部門から知っていただきたい
とりくみなどをご紹介します



チーム八鹿病院

臨床工学科
(MEセンター)



約 80 種類 2,000 台を
管理しています！

医療機器の保守管理

人工呼吸器や輸液ポンプ、血圧計、保育器など院内にある医療機器の保守管理をおこないます。病室での点検や村岡病院へも出向きます。



円滑な手術のための点検

毎朝手術室にて、麻酔器やモニターの点検などをおこないます。



ペースメーカーの定期点検

不整脈など心臓の調子が悪い方に使用するペースメーカーの点検をおこないます。体内への植込み時にも医師のサポートや波形の確認などをおこないます。



臨床工学技士

人工透析に関する業務

腎臓の悪い方へ透析をおこなう透析センターでは患者さんに針を刺したり人工透析装置や特殊な装置の操作や保守をおこないます。



内視鏡治療や肝臓がん治療時の医師助

内視鏡治療や肝臓がん細胞を死滅させる治療時に使用する機器の操作など医師の助をおこないます。



機器操作中

臨床工学技士



医師



自宅で使用する機器の点検・指導

ご自宅へ伺い人工呼吸器など機器を点検します。

スムーズな治療、安定した療養のため医療機器のあるさまざまな場所で活動しています



医療機器の保守・点検をおこなう

臨床工学技士とは、医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作や保守点検をおこなう職種です。生命維持管理装置とは、人工呼吸器や人工透析装置などを指しますが、実際には院内にあるほぼ全ての医療機器の保守点検をおこなっています。他の医療スタッフに比べ比較的新しい職種ですが、業務内容は幅広く、当院では病棟での人工呼吸器に関する業務や透析センターでの血液浄化業務、MEセンターでの医療機器の点検に加え、最近では内視鏡センターでの業務等にも奮闘しています。当院では現在5名の臨床工学技士が、少数ならではのチームワークを活かして勤務しています。

内視鏡治療にも臨床工学技士が参加

昨年より、臨床工学技士は内視鏡治療にも参加しています。主に早期がんなどの病変を切除する内視鏡治療（EMR・ESD※）にて、医師の助をおこなっています。将来的には臨床工学技士が処置中に必要な電気メスの機器操作を担当することで、医師・看護師は処置や必要時の器具だしに専念できるようにし、患者さんに安心かつスムーズに治療を受けていただける環境を目指しています。医学的・工学的に治療に関わることが出来る臨床工学技士の特徴を活かし、医師・看護師と共に「ONETeam」を合言葉にとりくんでいます。

※EMR：内視鏡的粘膜切除術 ESD：内視鏡的粘膜下層剥離術

当院で活躍する
認定・専門職員を紹介!

現場の Expert エキスパート

File.07

認知症を理解し
よりよい環境を支援する

認知症看護 認定看護師



2病棟
中村 薫

認知症看護認定看護師とは?

日本看護協会の専門的な研修を受け、認定された看護師です。認知症の状態に応じて症状の出現を予防し、症状を緩和するケアを実践します。入院中は、療養環境の調整と安心できるケア体制を整えることも役割の一つです。

なぜこの資格を目指したの?

認知症の方は、体調の変化や入院という環境の変化に適応できずに、不安や恐怖を感じることがあります。そんな時には「興奮する」「大声が出る」「眠れない」など様々な症状が現れることがあります。また、認知症の方が困った表情でどこにもなく歩きまわっている時、危険防止のため「動かないでください」「部屋に戻ってください」と行動を制限されてしまうこともあります。私は、困っている認知症患者さんの行動の意味を知り、その人らしさを大切にする専門的なケアが必要と考え、認定看護師を目指しました。

普段はどんなことをしているの?

入院された認知症の方の不安緩和や、安心できる環境作りに多職種チームで取り組んでいます。また、安心して入院生活を送ることができるよう、地域の支援者(訪問看護師やケアマネジャーなど)とも連携を図ります。認知症の方の尊厳が守られるよう、院内の多職種と協働して日々のケアを振り返り、その人らしさを大切に「優しさあふれるケア」を院内全体でできることを目指しています。

今後の目標、大切にしていきたいことは?

認知症の影響により、日時や場所が分からなくなったり、身のまわりのことに援助が必要になることがあります。認知症の方は、人間としての優しさや思いやりの心が、より豊かになると言われています。私は日々、認知症の方の優しさや思いやりに触れるとき、母親、父親、妻、夫として培った、人間としての豊かな心配りであると感じます。認知症になっても変わらない、その人らしさを大切にしたいケアをおこないたいと思います。

いつもありがとう!ボランティアさん ～いけばな・ちぎり絵の紹介～

当院1階総合案内付近には、花ボラグループ様による季節のお花、2階の2病棟・人間ドック室への渡り廊下には、なごみグループ様によるちぎり絵作品を展示しています。当院にお越しの際は、是非ご覧ください。



病院ボランティア大募集

【申込み・お問い合わせ】看護部長室

地域と病院をつなぐやりがいのあるボランティア活動に参加しませんか?週1回、短時間でもOKです!お気軽にご相談ください!

医療のスペシャリストが
伝授する

教えて!
健康
コラム

便秘症

「便秘は病気です！」

内科（消化器） 山崎 尊久



多くの日本人は、
便秘を病気と認識していない

便秘とは本来体の外に出すべき便を十分量かつ快適に排出できない状態と定義されています。便秘は患者さんの生活の質や日常生活の活動性を大きく損なう疾患であり、しっかりと治療すべき疾患といえます。

最近の調査では、便秘症で悩んでいるにも関わらず、病気という認識がうすく「それは自分の体質だから仕方ない」と考える人が多いことが明らかになっています。

便秘は重要な病気のサイン？

便秘は様々な原因でおこってきます。便秘でお悩みの方は、便秘の原因となっている重要な病気が隠れていないかなどを調べる必要があります。

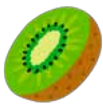
一般的には大腸癌や神経疾患、内分泌疾患・代謝異常、消化管疾患、食事の影響などが便秘の原因と考えられています。普段服用しているお薬、例えば抗うつ薬や抗てんかん薬、一部の降圧剤なども便秘の原因となることが知られています。国民生活基礎調査では若い女性や高齢者に便秘が

多いことが分かっています。なぜ、女性に便秘が多いかに関しては、筋力や食事量摂取量の低下、黄体ホルモンなどが関係しているのではないかと考えられています。少なくとも便秘に苦しむ患者さんは、放置したり市販の下剤を乱用するのではなく、医療機関を受診することが大切です。

便秘を改善するための治療と対策は？

基本的な治療は、食事指導や生活指導、薬物療法が中心となります。適切な排便姿勢（前傾姿勢）をとるなど正しい排便習慣をつけることも重要です。

便秘対策として、①水分摂取、②食物繊維の摂取、③適度な運動、④十分な睡眠などの日常対策が重要となります。近年、キウイフルーツの食物繊維は保水力が高いという研究が発表され注目されています。つまり、キウイの食物繊維は他と比較してより膨張し保水力が高いため、より大きくて柔らかい便をつくり出し、スムーズな排便へと導いてくれると言われています。気軽に組み入れる対策として、食事の中でキウイフルーツを多めに取り入れてみてはいかがでしょうか。



研修会から学ぶ「緩和ケア」

11病棟（緩和ケア病棟）看護師 清水 万紀



3月のひなまつり会の様子

身体的な痛みだけでなく様々な思いも抱え過ごしておられる患者さんやご家族の思いに寄り添い、受け止め、少しでも辛さが軽減でき穏やかに過ごしていただけるよう援助していきたいと思っております。

令和元年12月21日土曜日、鳥取市で開催された「学び直しの緩和ケア・心のケアとフェイスケア」研修会に参加してきました。多くの病院、介護施設から参加がありました。緩和ケアに対する関心の高さを感じました。講演後、各病院から看護研究の発表もありました。患者さんやご家族の思いを支える支援や、自宅での看取りに対して不安に思うご家族への関わり方、自宅での看取りを希望されるご家族への退院支援を通しての思いなど、どの研究も共感することばかりで日々の看護に活かしたいと思う内容でした。当院の緩和ケア病棟においても状態が安定し、患者さんとご家族の希望があれば自宅への退院に向け支援していきます。また、自宅での看取りを希望されることもあります。その際は、ご意向に沿えるよう思いを聞き、自宅で安心して過ごしていただけるよう、多職種で考えサポートしています。



かんごぶ 看護部だより

第6回八鹿病院 MVP 表彰 総務課河邊さんに決定!

2/6

八鹿病院 MVP 表彰では、当院スタッフの中で功績・業績を上げた者、目立たないが善いおこないを続けている者などに対し努力や姿勢を称え、毎年表彰者が選ばれます。今回は、多種多様な業務をこなし他部署からも信頼される総務課の河邊さんが1位に選ばれました。先日お知らせした病院機能評価の認定を受けた際も事務担当者として奮闘しました。



左から後藤院長、河邊さん、その他の表彰者、元津院長補佐（一番右）

第14回TQC大会 最優秀は手術室に決定!

2/28

当院では積極的な業務改善のため毎年TQC大会として、各部署がテーマに沿って活動・発表し、スタッフの投票により順位を決定しています。今年のテーマ「我が部署で最も自慢できること」で最優秀演題に選ばれたのは、手術室の「再滅菌物を減らそう」でした。手術器具などの滅菌物の管理を見直し、コスト削減とスタッフの意識改革に成功しました。



TQCとは Total Quality Control の略。総合的に質の向上を図るための活動。

3年生 24 名が看護学校を卒業しました

3/6



公立八鹿病院組合看護専門学校にて、第26回卒業証書授与式を挙行了しました。また、全員看護師国家試験に合格しました。実習等でお世話になった患者さん、地域の皆様、ありがとうございました。

ご寄付ありがとうございます

日の出ホールディングス（株）但馬醸造所（養父市大屋町）様より、コロナウイルス対策への支援としてアルコール2缶をご寄付いただきました。院内で有効活用させていただきます。

2020年4月から 外来診療枠が増えます

【眼科】兵庫医科大学からの診療応援により、**毎週火曜日（午前 / 午後）**の診察が増えます。

月 (検査)	火 診察	水 診察 (午後のみ)	木 診察	金 診察
-----------	---------	----------------	---------	---------

【内科（循環器）】西宮渡辺病院を運営する社会医療法人渡辺高記念会（西宮市）からの診療応援により、**毎週金曜日（午前 / 午後）**の診察が増えます。

※詳細につきましては各外来またはホームページをご確認ください。

2020年4月から 精神神経科外来の 受付ブロックを移動します

精神神経科外来の受付がFブロックからEブロック（隣のブロック）に変わります。受診される際ご不明な場合はスタッフまでお問い合わせください。

（お問い合わせ）**精神神経科外来**

2020年4月から「心臓血管動脈硬化ドック」はじめます

脳梗塞・心筋梗塞の主な原因となる動脈硬化を集中的に検査する「心臓血管動脈硬化ドック」を新しく始めます。動脈硬化の発見に欠かせない血圧脈派測定やエコー検査（頸動脈エコー・心エコー腹部血管エコー）で徹底的に動脈硬化を調べるコースです。動脈硬化が気になる方は是非ご利用ください。



（お問い合わせ）**健康センター**

頸動脈エコー

2020年4月から大屋診療所の 内科診療応援を開始します

現在、当院整形外科医師による診療応援（毎週火曜日（午前））をおこなっていますが、**4月より内科医師による診療応援（毎週水曜日（午前））**も開始することとなりました。

4月・5月開催の イベントについて

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、次のイベントは中止となりました。

● 4/23 健康講座&住民懇談会（三谷地区） ● 4/15 糖尿病教室

また、その他イベント（4月・5月開催）についても中止または延期となる場合があります。詳しくはホームページ等でご案内いたします。

令和3年度 公立八鹿病院組合正規職員募集

職種・募集人数	受験資格	受付期間・試験日
看護師・助産師 18名	昭和49年4月2日以降に生まれた者で免許取得者または免許取得見込みの者	【受付期間】 令和2年5月1日(金)～ 6月4日(木) 必着 【試験日】 令和2年6月13日(土)
介護福祉士 3名	昭和49年4月2日以降に生まれた者で介護福祉士免許取得者または免許取得見込みの者	
介護支援専門員(ケアマネジャー) 1名	昭和56年4月2日以降に生まれた者で免許取得者または免許取得見込みの者	
臨床検査技師 1名	平成3年4月2日以降に生まれた者で免許取得者または免許取得見込みの者	【受付期間】 令和2年6月1日(月)～ 7月2日(木) 必着 【試験日】 令和2年7月11日(土)
事務職員 1名	平成3年4月2日以降に生まれた者で学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した者および令和3年3月31日までに卒業見込みの方	

【採用期日】令和3年4月1日採用予定

※資格免許取得(卒業)見込みの方は資格免許取得(卒業)が採用の条件となります。

◎詳しくは当院のホームページをご確認ください！
◎病院見学も受付中！お気軽にお申し込みください

【お問い合わせ・お申し込み】 公立八鹿病院 人事会計課
電話：079-662-5555(代) Mail：jinji@hosp.yoka.hyogo.jp

医師異動のお知らせ

【新任医師】 よろしくお申し込み

令和2年2月1日付 令和2年4月1日付



【外科】
すぎた ゆたか
杉田 裕



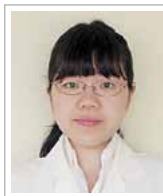
【内科】
みうら こう
三浦 昂



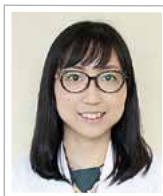
【内科】
いけだ さやか
池田 彩



【内科】
おかだ ゆきや
岡田 行矢



【内科】
くさかべ あすか
草壁 明日香



【外科】
おおほし ちひろ
大橋 千裕

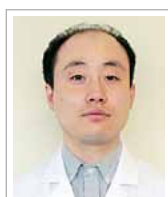


【整形外科】
いわい しゅんすけ
岩井 俊介

【診療科変更】

令和2年4月1日付

【外科】
白神 直人
(旧：内科)



【放射線科】
むらかみ あつし
村上 敦史



【麻酔科】
やまもと みさお
山本 節



【歯科口腔外科】
たにくち なおみ
谷口 奈緒美



【研修医】
こばやし かずき
小林 和樹



【研修医】
くさかべ かおり
草壁 香帆里



【研修医】
しなの たけし
仕名野 剛史

【退任医師】 お世話になりありがとうございました

令和2年1月31日付
【外科】青木 文明令和2年3月31日付
【内科】中西 貴士

【内科】安田 矩明

【外科】鶴野 雄大

【放射線科】権田 拓郎

【歯科口腔外科】稲村 昌伸

【研修医】山本 節

【研修医】草壁明日香